



学校だより

臨時号

# 上尾の児

埼玉県立上尾特別支援学校

平成29年3月16日



卒業おめでとうございます。



校長 野口 馨

高等部24名の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは、本校の高等部に入学し、3年間の学校生活を送り、校歌に歌われるぐんぐん伸びるユリノキのように、仲間と共に成長し社会に巣立つための準備をしてきました。日常の学習や朝体育など、学校生活を頑張ってきました。そして、たくましくなりました。

皆さんは、4月から事業所や会社などに進まれ、社会生活が始まります。生活の環境が変わる時、皆さんが元気に頑張れる力は、上尾特別支援学校の生活で身につけています。自信をもって明日に向かって歩いて行ってください。これからの人生で一人一人が主人公として自分らしく輝くことを期待しています。

小学部10名、中学部10名の児童生徒の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは、小学部・中学部で、友達や先生方とたくさん勉強をして、とても大きく成長しました。そして、毎日の勉強や運動会、夏まつり、ゆりの木祭、修学旅行など、楽しい思い出がたくさんできました。がんばってきたからこそできることがたくさん増えました。

4月から、中学部あるいは高等部に進学します。新しい友達や先生方と早く仲良くなって、元気に楽しい学校生活を送ってほしいと思います。

卒業おめでとうございます。



## 「夢を持って！」

教頭 山本 達也

卒業を迎える皆さん、卒業おめでとうございます。4月から小学部・中学部の皆さんはそれぞれ上級学部への進学、高等部の皆さんはそれぞれの道へと巣立っていきます。上尾特別支援学校で知り合った友だちや仲間、そして先生と一緒にすごした時間や出会いを大切に胸に秘め。また、これから出会う人たちとそこで過ごす時間に胸をときめかせて、新しい生活に一日もはやくなれ、日々を楽しんでください。

『ステップ・バイ・ステップ』(Step by Step) どんなことでも、何かを達成する場合の方法はただひとつ、着実に一歩ずつ進んでいくこと。これ以外に方法はありません。このことは卒業生の皆さん全員が、これまで本校で学び、経験してきたことです。本校を卒業したからといってこれで終わったわけではありません。皆さんは新たなスタートラインに立ったのです。4月からの新しい生活の中でも、是非、あなたの『夢』を持ってください。『夢』は必ず実現できる。夢(=目標)を持ち続けることは大切なことです。『夢を見るから、人生は輝く!』小学部・中学部卒業生の皆さんは3年後、高等部を巣立っていく皆さんは、それぞれの夢の実現に向かって、『よおーい! ドン!!』



車いすマラソンスタート



## 「たくさんの思い出を胸に」

教頭 武藤 浩一

小学部・中学部・高等部の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。小・中学部は、それぞれの学部の課程を修了し、無事に上級学部に進学します。高等部は、それぞれ決まった進路先に進みます。みなさんは、本校で卒業までにたくさんのことを学び、たくさんの思い出をつくりました。友達もできました。我慢したこともあったと思います。修学旅行や校外宿泊学習、運動会やゆりの木祭、毎日の朝の運動、作業学習や自立活動等の授業、現場実習や交流会など、これまで経験した楽しかったことや頑張った思い出を忘れないでください。新しい学校生活や社会生活であなた方を支える「やる気」・「勇気」のエネルギーになることと思います。

芝川に菜の花が咲き始めました。近年、土手に咲く黄色の花は、「菜の花」よりも「カラシナ」が多くなっています。「菜の花」とは別の種類です。そのため、総称して「ハナナ」と呼び、春を代表する草花です。可憐で小さく黄色い花びらは、厳しい寒さの残る季節でも、春の温かさを感じさせてくれます。春は、出会いの季節でもあります。卒業後は、新しい学部や進路先で出会いや学校生活が始まります。春が訪れると共に楽しみにしていきましょう。

